

令和5年度 佐賀歯科衛生専門学校自己評価（歯科衛生士科）

学校基本方針
医療人としての豊かな人間性と社会性を涵養し、専門職としての高度な知識や技術を習得した歯科衛生士を養成する。
学校教育目標
① 専門的な医学知識を身に付け、高度化する医療技術や高齢化社会に対応できる能力を養う ② 学問的裏付けによる問題解決能力とそれを応用できる創造性を養う ③ コミュニケーションスキルやホスピタリティマナーを身に付け、豊かな人間性と社会性を育む ④ 専門職としての自覚を持ち生涯学ぶ努力をする歯科衛生士の養成
重点的に取り組むことが必要な目標や計画
① カリキュラムの充実を図り有能な人材を養成する ② 国家試験100%合格、就職率100%による地域医療への貢献 ③ 歯科衛生士を目指す自覚を持ち時間厳守、学則厳守し自己管理に努める ④ 充実した学生生活のために心理的ケアも含めた健康管理を支援する ⑤ 人材確保のために適切な情報の提供に努める。

評価項目の達成及び取組状況

適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1

(1) 教育理念・目標				
評価項目	評価	課題	改善策	学校関係者評価
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者への周知と共通理解の不足</li> <li>・人口減少を見据えた学校の将来構想についての考察は必要</li> <li>・学校の理念や目的を学生や保護者がどこまで把握しているのか不明確</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会を継続し周知していく</li> <li>・保護者会開催時の質問や反応への対応</li> <li>・運営を協議する場で取り上げ、議論する必要がある</li> <li>・どのように周知させるかを協議する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会の開催について評価いたします。</li> <li>・保護者会参加人数の問題等について課題も多いようである。情報の伝達方法等についてもご検討の余地があると思われる。</li> <li>・学校の理念や目的の学生や保護者への周知方法については今後も継続し、周知に努めていただきたい。</li> <li>・理念等を全体集合時等に唱和する。</li> </ul>
学校における職業教育の特色は何か明確に示されているか	3.6			
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱えているか	3.0			
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	2.8			
各学科の教育目標、人材育成像は、学科などに対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	3.2			
(2) 学校運営				
評価項目	評価	課題	改善策	学校関係者評価
目的などに沿った運営方針が策定されているか	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織運営において整理されていない部分がある</li> <li>・今後の人材確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織運営についての役割の整理と明確化、効率化が必要である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善策を評価します。組織運営についての役割の整理と明確化を図りより適正なものにしていただきたい。そのことが効率化に繋がればと考えます。</li> <li>・専任教員について本年度人材確保ができたことは大変喜ばしいことである。学校運営について多岐にわたる様々な業務があり担当に偏在が起きないような運営が望まれる。</li> </ul>
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3.6			
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3.3			
人事、給与に関する規定等は整備されているか	3.6			
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3.3			
業界や地域社会等に関するコンプライアンス体制が整備されているか	3.2			
教育活動に関する情報公開が適切になされているか	3.6			
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.0			

(3) 教育活動				
評価項目	評価	課題	改善策	学校関係者評価
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	3.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員確保のマネジメントができていない</li> <li>・単位取得条件・進級条件の明確化</li> <li>・教員研修の不足</li> <li>・教員の知識、技能、指導力向上のために割く時間を確保する</li> <li>・新任教員が多いためどのように運営できるかを見ていく必要がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係各所と連絡を取り常時人材確保に努める</li> <li>・歯科衛生士国家試験を見据え、評価基準を明確にし厳守する</li> <li>・学生のまれなケースに対する柔軟な対応と規則の修正</li> <li>・教育活動を見据えた研修の実施</li> <li>・業務の効率化を行い、研修受講の機会と時間を確保する必要がある</li> <li>・専任教員の教育を計画的に行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善策6項目とも評価いたします。継続して実施頂きたい。</li> <li>・教員の確保と資質の向上は教育カリキュラム編成の上で最重要課題と思われる。教員の評価については、内部、外部を問わずテクニカル的にも課題と思われるが具体的な内容を少しずつも勤めてほしい。国家試験対策は専任教員の多大な負担で成り立っていると思われる。方法論も含めて検討の余地があると思われる。</li> <li>・専任教員の教育を計画的に行うことも重要だが、入試にてある程度の学生の質の確保も重要なのではないかと。入学後の教育が大変となり、専任教員の負担増となる。</li> </ul>
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3.7			
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3.7			
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3.5			
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3.3			
・関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	3.5			
・授業評価の実施・評価体制はあるか	3.9			
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3.3			
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.6			
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3.6			
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3.6			
・関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	3.2			
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3.2			
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	3.1			
(4) 学修成果				
評価項目	評価	課題	改善策	学校関係者評価
・就職率の向上が図られているか	3.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業生の活躍・動向の把握ができていない</li> <li>・長期的な卒業キャリアの把握が必要</li> <li>・卒業生との関係が希薄</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業生の追跡調査の実施</li> <li>・卒業生のコミュニティ・ネットワークの構築</li> <li>・卒業生の長期にわたるフォローアップを行う方策を考える必要がある</li> <li>・教員経験者を入職させ、学修の評価を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善策評価しますとともに、継続しての検討実施をお願いしたい。</li> <li>・卒業生の活躍・動向の把握は著しい歯科衛生士不足の中で永続的な人材確保という観点からも重要と思われます。是非取り組んでいただきたい。</li> <li>・同窓会と連携し、卒業生に講師を依頼し、研修会を行う。</li> </ul>
・資格取得率の向上が図られているか	3.3			
・退学率の低減が図られているか	2.9			
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	2.5			
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	2.4			
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	2.4			
(5) 学生支援				
評価項目	評価	課題	改善策	学校関係者評価
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生の経済的・精神的支援体制の不足</li> <li>・卒業生や保護者との連携が取れていない</li> <li>・卒業生への支援体制が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生支援のための教員研修実施</li> <li>・経済的支援の検討</li> <li>・連絡先を把握するなどして卒業生へのアプローチ手段、ネットワークを確保する</li> <li>・保護者会を開催し、情報の共有を行い卒業までの支援を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善策評価しますとともに、社会的情勢も踏まえ継続して検討実施頂きたい。</li> <li>・学生の思考が多様化する現代において学生に対する各種支援も画一的なものでは対応できない状況にあると思われまます。日常様々な問題が起きていることをお聞きします。到底専任教員だけでは対応に限界があり専門的アドバイザーの雇用等も含め検討すべき課題だと考えます。</li> <li>・保護者会欠席者へのフォローを行う。</li> <li>・特待生制度の導入や入学試験の優秀者は入学金免除等を行う。</li> </ul>
・学生相談に関する体制は整備されているか	3.5			
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.1			
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.3			
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	2.9			
・学生の生活環境への支援は行われているか	2.9			
・保護者と適切に連携しているか	2.9			
・卒業生への支援体制はあるか	2.8			
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3.2			
・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	2.8			
(6) 教育環境				
評価項目	評価	課題	改善策	学校関係者評価
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設、設備の逐次更新が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古くなった機材の入れ替えを計画を立てて行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善策を評価します。その実施をお願いしたい。</li> <li>・災害が多発する今日において災害時行動計画(マイ・タイムライン)及び防災マニュアルの策定はされていると思いますが毎年度の見直しが必要と思われます。</li> <li>・職員に対する防災研修(消防署等に講師を派遣依頼)を行う。</li> </ul>
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	2.9			
・防災に対する体制は整備されているか	3.3			

(7) 学生の受け入れ募集				
評価項目	評価	課題	改善策	学校関係者評価
・学生募集活動は、適正に行われているか	3.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定員割れ</li> <li>・安定した学生の確保</li> <li>・効果の高い学生募集の必要性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生募集活動を見直し、効率化を図り、新規の策を考える</li> <li>・学生募集に関しては、経営母体である歯科医師会にも協力を要請する</li> <li>・歯科衛生士の職業周知に力を入れる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善策評価しますとともに、社会的情勢も踏まえ継続して検討実施頂きたい。</li> <li>・本年度より学校運営委員会が県歯地区選出理事で構成され学校についての諸問題や現場についての共通認識が図られています。学生募集についても地区歯科医師会会員の協力体制の強化が図られることを期待します。</li> <li>・歯科医師会が歯科衛生士のPRビデオを作成し（現役歯科衛生士にインタビュー等）学校回りの際に映像を流す。（先輩歯科衛生士からのメッセージとしてアピールする）</li> <li>・小学生や中学生に歯科衛生士の職業周知を行う。（保護者へ国家資格であることや就職率100%であることのアピールも必要。）</li> </ul>
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.4			
・学納金は妥当なものとなっているか	3.7			
(8) 財務				
評価項目	評価	課題	改善策	学校関係者評価
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	2.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学生の確保</li> <li>・施設、設備の更新など、今後起こりうる問題に対応する財政的余裕がない</li> <li>・学生数が減り財政的余裕がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支出削減、収入増加の策を募り、それを実行していく必要がある</li> <li>・学生数確保を確実なものとするよう働きかける</li> <li>・学生以外からの収入増加について検討する</li> <li>・財政状況に関しての対策は、行政、歯科医師会とともに改善を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善策評価しますとともに、関係各所への働きかけなど継続して検討実施頂きたい。</li> <li>・現在の定員割れの状況が続けば財政状況の悪化は必然であり、この状況を改善することが喫緊の課題であると考えます。</li> </ul>
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3.2			
・財務について会計監査が適正に行われているか	3.8			
・財務情報公開の体制整備はできているか	3.6			
(9) 法令等の遵守				
評価項目	評価	課題	改善策	学校関係者評価
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価機構はあるが、改善が難しい部分がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題点はスピード感を持って解決していく必要がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善策を評価します。継続して検討実施頂きたい。</li> </ul>
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.9			
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3.5			
・自己評価結果を公開しているか	3.8			
(10) 社会貢献・地域貢献				
評価項目	評価	課題	改善策	学校関係者評価
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育訓練を受託する余裕がない</li> <li>・地域との連携がとれていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設や教育資源を活用して地域への情報発信を行っていく</li> <li>・地域に貢献し認知していただけるシステムを構築する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善策評価しますとともに、継続して検討実施頂きたい。</li> <li>・社会貢献・地域貢献の体験が学校の基本方針の医療人としての豊かな人間性と社会性を涵養することに繋がると思われるのでカリキュラムとしての社会貢献・地域貢献を考える必要があると思われる。</li> </ul>
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3.4			
・地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	2.9			